資料№105

伝統・文化教育推進事業の内容

学校教育部　学校教育課

1　事業目的

宝塚歌劇の優れた舞台芸術の鑑賞や、邦楽などの伝統文化に触れ合うなどして、子どもたちの豊かな情操や感性を育む。

2　事業内訳（事業総額 2,019,000 円）

（1）宝塚歌劇鑑賞事業

①　予算額　　1,125,000 円

②　取組内容　　市内の公立・私立中学校、養護学校の 1 つの学年と、市内公立小学校（5 年間で全校）が宝塚歌劇を鑑賞する。

（2）小中学生　文化・スポーツ奨励事業

①　予算額　　30,000 円

②　取組内容　　全国大会出場の小中学生の功績を称え、表彰する。

（3）のびのびパスポート事業

①　予算額　　211,000 円

②　取組内容　　各市の博物館や美術館などを無料で利用できるパスポートを小中学生に配布する。

（4）囲碁教室

①　予算額　　200,000 円

②　取組内容　　関西棋院講師を招き小学校で囲碁教室を実施する。（令和 2 年度より）

（5）ことばの祭典

①　予算額　　53,000 円

②　取組内容　　2 部構成で、第 1 部では講師を招へいし、小中学生を対象に俳句等の作成を行う。第 2 部では、小中高校生を対象に、自分の好きな本についてプレゼンテーションをする「ビブリオバトル」を行う。

（6）邦楽のつどい

①　予算額　　400,000 円

②　取組内容　　園児・児童・生徒が和楽器（箏・太鼓）を主体とした演奏及び地域伝統芸能を披露する。